

関東米粉食品メールマガジン

第201号 29. 12. 25 【毎月1回発行】

(18.7.20 創刊)

関東米粉食品メールマガジンは、**関東米粉食品普及推進協議会**が、会員の皆様から寄せられた様々な情報をもとに、米粉の利用拡大のために情報発信しています。



◆目次

- <1> 米粉取組事例の紹介
- <2> イベント等開催・出展のお知らせ
- <3> 都県事務局からのお知らせ
- <4> その他のお知らせ



< 1 > 米粉取組事例の紹介

◇ J Aふかや女性部が米粉料理教室を開催しました（埼玉県）

ふかや農業協同組合（埼玉県米粉利用食品普及連絡会会員）では、埼玉県産米による米粉の利用拡大を図るため、米粉を使った料理教室を平成29年12月5日（火）～7日（木）の間、J Aふかや管内3カ所で行いました。



6日（水）については、寄居町の男おぶすま衾コミュニティセン

ターにおいて開催し、講師の**須賀恵美氏（埼玉県米粉利用食品普及連絡会会員）**から「米粉は小麦粉と水分の浸透速度 **米粉の説明とデモンストレーション風景**が違うので、注意してください。」など注意点の説明後、実習となり、初めて作るナンに苦戦しながらもフライパンで簡単に焼き上がり、出来も上々で拍手が起きるほどでした。

調理後、試食した参加者からは、「はじめて米粉を使ったが簡単だった。」、「クラムチャウダーに米粉を使ったのは衝撃的だったが、これならカボチャでもいいし、シチューもどきがいくつでも作れそう。」、「ナンは家で作ってもこの味になるか、やってみる。」と感想を聞くことができ、これを機会に、家庭料理への米粉の利用が広く普及することを期待したいと思います。



米粉のもちもちナン(左上)、
米粉のクラムチャウダー(右上)、
ポロネーゼソース(左下)、
旬の彩りサラダ(右下)

なお、講師の須賀氏は、農業女子プロジェクトメンバーでもあり、年間40種類以上の有機野菜を多品目栽培しています。

また、「野菜が主役の食卓に」をキャッチフレーズに料理教室を不定期に開催しています。料理教室では、米粉を利用したメニューもありますので、ご興味のある方は、須賀農園（メールアドレス：mgmcooking@gmail.com）までお問い合わせください。

【参考】農業女子プロジェクト（農林水産省HP）

<http://www.maff.go.jp/j/keiei/nougyoujoshi/>

◇ノングルテン&米粉ワークショップを開催しました（東京都）

NPO 法人国内産米粉促進ネットワーク（埼玉県米粉利用食品普及連絡会会員）主催、一般社団法人グルテンフリーライフ協会（とうきょう米粉ネットワーク会員）企画、運営による体験型ワークショップを12月13日（水）、東京ガス株式会社スタジオプラスジーゲンザで開催しました。

農林水産省穀物課の那須課長補佐から、「米粉の用途別基準、米粉製品普及のための表示に関するガイドライン」の説明のほか、ノングルテン表示や1番米粉、2番米粉、3番米粉に適合する米粉製品は来春からスーパー等で買えるように対応していきたいとのことでした。



用途別基準等を説明する那須補佐

その後、講師によるデモンストレーション、実習、試食を行い、デモンストレーションでは、米粉は、新米や古米あるいは梅雨や冬場等の時期、これらの違いによる用途別米粉の上手な使い方の説明や、「パスタソースは、基本、ご飯に合うものでいいので、今回はイカと明太子のソースに、また、日本人は口中調味が好きなので、パスタにソースをからめず、別々に盛り付けること。」などのアドバイスがありました。



米粉のパスタ2種類(左)、

米粉パン(右上)、米粉ドーナツ(右下)

今回のパスタは、**みたけ食品工業株式会社（埼玉県米粉利用食品推進連絡会会員）**の3番米粉のサンプルを使用し作りました。

今後、用途別基準に適合した米粉が数多く店頭に並び、広く普及するのを期待したいと思います。

◇長野県産「風さやか」使用の各種麺類を販売（長野県）

^{だいほく}**大北農業協同組合（長野県米粉食品普及推進協議会会員）**では、長野県のオリジナル米「風さやか」を100%原料とした「米粉うどん」、「米粉ぱすた」、「米粉らーめん」を10月から販売を始め、現在では、米粉のロールケーキの販売も開始しています。



また、JA 大北は白馬を中心としたエリアで、有名なスキー場や温泉地など、観光客が訪れる宿泊施設が多数あり、宿泊者用にも米粉の麺類の提案を進めています。

これからスキーシーズンです。大北地域にお出向きの際は、ぜひ、ご賞味ください。

●大北農業協同組合ホームページ

<http://www.ja-daihoku.iijan.or.jp/>

< 2 > イベント等開催・出展のお知らせ

◇関東農政局「消費者の部屋」1月特別展示のご案内（関東農政局）

我が国の食料自給率は、平成28年度で約38%（カロリーベース）と先進国の中で最低となっています。農林水産省関東農政局では、およそ50年間で半減してしまった一人当たりの米の消費量を回復、増加させるために、米の消費拡大に取り組んでいます。

今回の特別展示では、1月17日の「おむすびの日」（阪神・淡路大震災に由来）に合わせ、現在の食生活や米粉利用拡大の取組状況をパネルで紹介するとともに、関連したパンフレット等を配布します。

お近くにお越しの際は、是非、お立ち寄り下さい。

【会場1】さいたま新都心合同庁舎2号館1階エントランスホール

期間：平成30年1月12日（金）～2月1日（木）

9：00～17：00 ※平日のみ開催

（12日は14：00から、1日は13：00まで）

【会場2】埼玉県男女共同参画推進センター交流サロン

（さいたま市中央区新都心2-2ホテルブリランテ武蔵野4階）

期間：平成30年1月12日（金）～1月26日（金）

9：30～17：30

（12日は11：00から、26日（金）は13：00まで）

関東農政局消費者の部屋 1月特別展示

おむすびの消費拡大
～1月17日は、おむすびの日～

日本人の主食である「お米（こはん）」、何気なく食べている「お米（こはん）」のごとく、皆さんはどれくらいご存じですか？
今回の特別展示では、「お米の消費拡大～1月17日はおむすびの日～」と題し、こはんの魅力をあなただけの新しい消費形態なども、パネルを使って紹介します。

【開催場所及び期間】
①さいたま新都心合同庁舎2号館1階エントランスホール
平成30年1月12日（金）～2月1日（木）
9：00～17：00 月曜日から金曜日（祝日を除く）
※12日は14：00から / 2月1日は13：00まで
②埼玉県男女共同参画推進センター交流サロン
（さいたま市中央区新都心2-2ホテルブリランテ武蔵野4階）
平成30年1月12日（金）～1月26日（金）9：30～17：30
※12日は11：00から / 26日は13：00まで

【お問い合わせ】
関東農政局 消費・安全部 消費者生活課 片岡 専任：048-740-0362
生産課 山田 専任：048-740-0403
生産部 生田 専任：048-740-0403

農林水産省

◇米粉パンの予約販売を行っています（埼玉県）

埼玉県米粉利用食品推進連絡会では、米粉利用拡大の一環として毎月1回「米粉パン」の販売を行っています。現在は、国産米粉と北海道産小麦で作った「米粉ベーグル」の販売を行っております。購入に当たっては、事前予約が必要になりますので、購入希望等ございましたら、関東米粉食品普及推進協議会事務局（電話：048-740-0403）までお問い合わせください。

●今後の販売予定日：1月30日（火）、2月20日（火）、3月27日（火）

●製造者：WAベーグル（有限会社 食生活）

住所：さいたま市南区神明1-10-15 メゾン・ド・コリン1F

TEL：048-844-6313 FAX：048-740-7866

E-mail：wabage11@gmail.com



< 3 > 都県事務局からのお知らせ

◇米粉の製粉委託業者の情報収集をしています（関東）

「学校田で作った米を微細粉にして米粉の料理を作りたいので、微細粉にしてくれる業者を紹介してほしい」という問い合わせがありました。小ロット（1トン以下）で微細米粉の受託製粉に対応できるようでしたら関東米粉食品普及推進協議会事務局までご連絡ください。

◇米粉に関する情報をお寄せください（関東）

関東米粉食品普及推進協議会では、会員の皆様はじめ米粉に関心のある方から広く情報を寄せていただき、メールマガジンやホームページなどで、広く発信していきます。イベントへの出展、米粉製品取扱店舗や米粉商品等の情報がございましたら、ホームページに添付されている「米粉に関する連絡票」をご利用いただき、事務局宛てにメールやFAX等でお知らせください。

●連絡票のダウンロードは、こちらのページから。（エクセルファイル）

<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komekojouhou/komekoibento.html>

◇関東米粉食品普及推進協議会からのお知らせ（お詫び）

第200号（29.11.27発行）で、お知らせしました、平成30年1月18日（木）開催予定でした「米ゲルを活用した料理講習会」ですが、都合により中止になりました。
楽しみにしていただいた方々には申し訳ありませんでした。

< 4 > その他のお知らせ

◇平成30年度予算が概算決定されました

平成30年度予算について、平成29年12月22日概算決定されました。
米粉関連予算については次のとおりです。

- （1）産地活性化総合対策事業のうち戦略作物生産拡大支援事業として、新たな米粉製品の開発、米粉製造事業者等と連携した米粉用米のモデル産地の確立等の取組を支援します。
- （2）米粉用米生産への支援が継続され、水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成により、収量に応じて55,000～105,000円/10aが交付されるとともに、多収性品種への取組を行った場合は、産地交付金により12,000円/10aが加算されることとされています。

※6次化や地産地消で米粉に取り組みたいと考えている方、米粉メーカー等との取引に主食用のお米を使っている方などいましたら、関東農政局（都県拠点）へお問い合わせ下さい。

◇米粉ソング「米粉ジャパン！」が12月13日リリースされました！！

農林水産省では、お米の消費を増やすため、「米粉」の利用拡大に力を入れています。今後の米粉の普及に当たっては、ノングルテンや用途別基準適合など、日本産米粉の特徴を活かした米粉製品によって、その魅力を国内外にアピールしていくことが重要と考えています。この度、株式会社テイテックエンタテインメントが日本の米粉を応援する「米粉ソング」をリリースする運びとなり、農林水産省は、同社の取組とタイアップすることとしました。



●米粉の情報ページHPアドレス（農林水産省）

<http://www.maff.go.jp/kanto/houdou/kouhou/merumaga/index.html>

◇ノングルテン米粉製品の認証について

日本米粉協会（平成29年5月25日設立）は、ノングルテン米粉及びノングルテン米粉を使用した米粉加工製品を普及し、利用を推進するため「米粉製品のノングルテン認証要領」を策定しました。この要領に基づき、ノングルテン米粉製品認証を適切に行う団体（認証機関）の公募を行っています。

なお、詳細については、日本米粉協会のHPで確認ください。

●日本米粉協会HPアドレス

<http://www.komeko.org/>

◇「関東農政局メールマガジン」について

農林水産省関東農政局では、行政情報・地域の食と農のイベント情報などをタイムリーにお知らせするため、メールマガジンを発行しています。（隔週発行。無料）

購読を希望される方は、以下のリンクから登録をお願いいたします。

●関東農政局HPアドレス

<http://www.maff.go.jp/kanto/houdou/kouhou/merumaga/index.html>

◇「食べて応援しよう！」の取組について

農林水産省関東農政局では、東日本大震災の被災地で生産された食品を積極的に消費することにより、産地の活力再生を通じて被災地の復興を応援するため「食べて応援しよう！」をキャッチフレーズに、さまざまな取組への参加を呼びかけております。

ご賛同いただける方のご参加をお待ちしております。

●「食べて応援しよう！」へのリンク（関東農政局HP）

http://www.maff.go.jp/kanto/ouen/tabete_ouen.html



【編集後記】

「もう12月」、「やっと12月」、みなさまにとっては、どちらの感覚ですか。筆者の感覚は、つい先日「あけましておめでとうございます。」と言ったような気がしています。12月も下旬、本格的に寒さも厳しくなり、あっという間に師走が終わろうとしています。なぜ、歳を取ると1年が早く感じるのでしょうか。一説によると、20歳の人にとっての1年は、人生の20分の1を占め、50歳の1年は、人生の50分の1だから、というものですが、時間は等しく流れているはずなので、この説は、どうかなというころもあります。

12月1日に、「2017 ユーキャン新語・流行語大賞」が発表になり、今年は2点の大賞がありました。毎年毎年、新しい言葉がよく生まれるものだと感心すら覚えると同時に昔からある言葉でも知らない言葉もあるものだと思います。

来年、平成30年の干支は戌です。犬派か猫派か、と聞かれれば、犬派と答える筆者ですが、犬が付くことわざは、「犬猿の仲」、「負け犬の遠吠え」、「飼い犬に手を噛まれる」など、ネガティブなイメージしか浮かびませんが、犬は、家族の一員となり人間に癒やしを与えてくれます。

新語・流行語大賞の1つ「忖度」ですが、犬は、本心から、こちらの気持ちをおしはかることができる、忖度できる、忖度していると感じます。

もう1つの大賞「インスタ映え」。今やある物を流行らせたければ、インスタグラムで訴えるのが早道だと感じています。米粉を活用した料理をインスタ映えするように写真に撮りシェアをする。いい取組に感じるころですが、いかがでしょうか。

年が明ければ、いよいよ受験生にとってはラストスパートです。「夜食にいい、頭にもいい、米粉の〇〇」というテーマでのインスタグラムが、時期的にいいのではないのでしょうか。

今年の最後に、まとまりのない編集後記になってしまいましたが、1年間ありがとうございました。どうぞ良いお年をお迎えください。

●米粉食品に関する情報は・・・

http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/komeko_jouhou/

- 関東米粉食品普及推進協議会員を募集！「各都県協議会事務局まで」
<http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/kyougikai/>
- FOOD ACTION NIPPON「米粉倶楽部」公式サイト
<http://www.syokuryo.jp/komeko/>
- 皆様のご意見・ご質問、ご要望をお待ちしています。

関東米粉食品普及推進協議会事務局（関東農政局 生産部生産振興課内）

TEL : 048-740-0406（直通）

FAX : 048-601-0533

*メルマガバックナンバー ⇒ <http://www.maff.go.jp/kanto/syokuryou/syouhi/sin-komeko/merumaga/>